



▼6月2日(土) 科学教育センター  
**ラジオを作ったよ**

みんなで学ぼう電波教室が開催されました。87人の参加者は、電波の性質や正しい知識を持ち、電波を利用することの大切さなどを学びました。また、電波について理解するために、ラジオの組み立てを参加者自ら行いました。



▼6月10日(日) 二宮文化会館  
**華麗に舞い・踊りました**

真岡日本舞踊会による、第55回舞踊発表会が開催されました。発表会では、44組の出演者が、華やかで気品のある日本舞踊を披露しました。



▼6月14日(木) 市長公室  
**もおか観光大使を委嘱**

真岡市観光協会は、本市在住で、吉本興業所属の芸人、上原ヨーさんに、観光大使を委嘱しました。委嘱状交付式では、観光協会会長の井田市長から、真岡木綿のたすきなどが手渡されました。今後、さまざまなイベントへの参加などを通じて、市の魅力をPRしていきます。



▼5月27日(日) 市図書館  
**おはなしキャラバンが来た**

おはなしキャラバンたんぽぽが、自ら手作りした人形を操る人形劇「おだんごぼん」を演じました。ロシアの民話をもとにした手作りの劇で、おじいさんおばあさんや森の動物たちが出てくると、子どもたちも大喜びでした。



▼6月10日(日) 根本山自然観察センター  
**ザリガニ釣ったよ**

根本山いきものふれあいの里20周年記念「ザリガニ釣り大会」が開催されました。チームで参加し、釣ったアメリカザリガニの数を競いました。参加者は、手作りの竿とスルメを使って楽しそうにザリガニを釣っていました。



▼6月11日(月) 市議会議場  
**議場コンサート**

市議会一般質問の前に、議場コンサートが行われました。ユ・タンポポの皆さんによる「バラが咲いた」や「翼をください」など、8曲のオカリナ演奏が行われ、議場はオカリナの美しい音色に包まれました。



晴天に恵まれ、さわやかな陽気の中、今年も「真岡いちごまつり」が開催されました。いちごまつり会場では、摘んできたいちごの大きさを競う「いちごキングコンテスト」や、「いちごへた飛ばし大会」などが行われ、たくさんの人でにぎわっていました。ハウスでの「いちご狩り」では、箱いっぱいの一ちごを抱えた家族連れと、口いっぱいの一ちごをほおぼる子供たちの姿が印象的でした。参加した女性は、「家に帰ったらジャムを作ります」と笑顔で、真っ赤ないちごを摘んでいました。



第10回目となる子どもフェスティバルは、約120人の親子が参加して開催されました。参加者は、虫歯の予防についての講話の後、エプロンシアターや「3匹のこぶた」を観劇しました。そして、園庭で行われたミニ運動会では、親子でかけっこや玉入れなどを行い、子どもたちは、元気いっぱい走り回っていました。



今年も、「尊徳さんの田んぼで米作り体験」事業が始まりました。この催しは、報徳田において、二宮尊徳翁が活躍した江戸時代に、できるだけ近い当時の米作りを行うことで、米作りの大変さや、勤労の尊さ、収穫の喜びなどを体験する、参加体験型の史跡活用事業です。「史跡桜町陣屋跡の保存と活用を考える会」と市教育委員会が共催し、市民から参加者を募集し実施されました。事業の第1回目として、報徳田での田植えとサツマイモの苗植えが行われました。参加者は、田んぼの泥に足を取られながらも、一株ずつ丁寧にイネの苗を植えていました。

今年も盛大に開催!  
**真岡いちごまつり2012**  
▼5月20日(日) 二宮コミュニティセンター

親子で楽しく!  
**子どもフェスティバル**  
▼5月26日(土) 子育て支援センター

泥んこになって!  
**尊徳さんの田んぼで田植え**  
▼5月27日(日) 史跡桜町陣屋跡内「報徳田」